

神字成語印九種

河野 隆（鷹之）

Takashi (Youshi) Kawano

〈神〉字を含む二字成語を九種適宜選び、朱白・印形・様式・刀法・印趣等勘案しながら刻成し、印款拓と題字・落款を添えて一紙にまとめた作品である。

こうしたテーマ性のある連作は、自ずと表現の多様性も模索することになるので、作域の拡張にもつながり、一品制作とは違うスタンスで臨むことになる。今までも数回試みて来たが、今後も新たなテーマ設定をして、連作数種・数十種を一紙に収め、款拓・款記とともに集合体としての表現を追究してみたいと思っている。〈神〉は神様の意ではなく、人知を越えた存在、精神の義を持つ語を摘出した。

九種個々の制作状況は左の通りである。

①「通神」

印款：通神。擬吳博文。鷹之。

印材：青田石 3.5×1.5cm 半通印 朱文

吳博文の態を取り入れ、半篆半隸のこなれた趣きを巧まざる運刀で自然に表出したかった。博文の樂趣は様式のしっかりした把握とともに、印外に印を求める、強い制作意欲が無いと盛り上がらないことがよく分った。字形が隸に近づく程、印としての嚴肅性はうすくなってしまいうようだ。

②「風神」

印款：風神。刻于晨風廬。隆。

印材：寿山石 2.7×2.7cm 円形印 白文

楚の帛書の字形を基に入印した。こうした肉筆筆資料を印の素材として扱う場合、原書そのままの姿では筆意が生々しく出てしまい、篆刻表現としては落ちつきが醸成されない。帛書の筆意・筆勢を金石文的に加工処理して取り込むという一過程を経て、始めて印としてなじむようになるのだろう。

③「索神」

印款：索神。癸巳十月、隆作。

印材：巴林石 獅子鈕 3.3×1.6 cm 楕円印 朱文

東周の金文の字形を縦一行に収めた。戦国篆によく見られるシャープな線の潑刺とした肌合いを表出しようと思図した。

④「凝神」

印款：凝神。神字成語連作之一。仿漢金石文。癸巳秋日、隆。

印材：青田石 2.4×1.3 cm 半通印 白文

〈神〉字は漢の祀三公山碑中の字形を参考にし、半通印縦一行に収めた。印材左上部が平ではないので、鈴印の際の力加減が微妙になった。刻前の印面整備を閑却してはならないと痛感した。

⑤「靜神」

印款：靜神。神字成語印連作之一。癸巳九月、隆。

印材：青田石 4.0×4.0 cm 朱文

連作中最大の印。小篆の縦長な美しい姿態を正方材に入れて、ズバリと線の際を深く切り込んだ一刀一刀の刀法によって、暢達した線条で表現しようとした。輪郭の表情も渾厚で複雑な味わいを追究した。印風としては、呉讓之・呉昌碩の両者の刻風を融合したところを漠然と意識したが、両呉の風格とは大いに異なったものになった。

⑥「留神」

印款：留神。癸巳秋日、隆。

印材：青田石 1.4×0.7 cm 半通印 白文

連作中最小の印。印篆・漢金文をつき混ぜた直線主体の様式で、ザツと当りをつけただけの布字を基に三分位で刻した。こうした小印は、即興的にこなして理詰めに処理しないで仕上げられるようになりたいものである。

⑦「遊神」

印款：遊神。甲骨文試入印。癸巳十月、鷹之。

印材：巴林石 猪鈕 2.0×2.0 cm 朱文

甲骨文に取材し、冴えた刀法で刀痕に含みを持たせたかったが、刀が浮滑になり単調な線表現になった。

⑧「淨神」

印款：淨神。此材粗而脆、不容易奏刀、板滯可笑也。癸巳秋日、隆。

印材：江西石 4.5×2.0 cm 楕円材 白文

この材は初めての挑戦で、奏刀の際刃先に粘りつく感じで、手応えは青田・寿山に較べて良いとは言えない。一部にスグスが立ってスポンジ状の粗部があり、側款拓にその間の事情が映し出されている。しかし、こうした粗材もそれなりに何とか使うすべはあると思われる。運刀が腕力に頼りすぎて、線質が単調・平板になった点を自省している。

⑨ 「養神」

印款：養神。神字成語印連作九顆之一。癸巳秋日、鷹之。

印材：青田石 3.6 × 1.7 cm 半通印 朱文

一字一字の字形は正方形に近い印篆様式。こうした表現は直線主体に傾くので、ややもすると用刀が平滑になり単調に陥りやすい。半通材の印形よりも、楕円材の方が輪郭処理に曲の要素も加わり、幾分表情がこなれて来ることが期待できる。いずれ「養」を「猿」の異体字を用いて再挑戦してみたい題材である。

②

額装の体裁及び用具・用材は左記の通りである。

額外寸 69 × 54 cm

本紙 53 × 40 cm

題字 晨風廬鐵筆

副題 神字成語印九種

落款 癸巳秋日、鷹之題

落款印 「子高」四分角白文自刻表字印

筆 純紫毫中楷（杭州武林邵芝巖）

墨 謙慎七賢墨（七十周年記念墨）

紙 紅星牌 棉料單箋

印泥 特製手工硃磬印泥（杭州陳琪女史製）

印影原寸

①

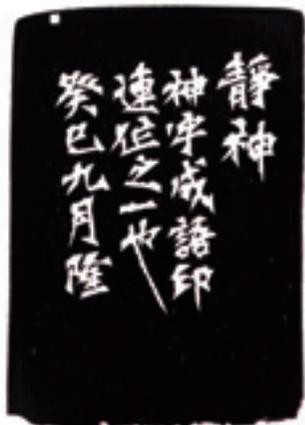


③





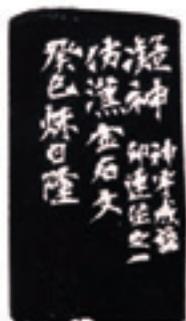
⑥



⑤



④



⑧



⑨



⑦

